

学校名 : 学校法人開新学園 熊本工業専門学校

課程名・学科名 : 職業実践専門課程 自動車整備工学科・電気システム科・機械システム科

資料名 : 学校関係者評価結果公表資料

令和4年度学校関係者評価結果

1 令和4年度 熊本工業専門学校 教育重点目標

建学の精神「創造・倫理・実践」を礎に、我が国、とりわけ郷土熊本の産業経済に貢献できる人間性に富み、社会の変化に柔軟に対応できる創造性豊かな「中堅技術者」を養成するとともに、留学生に対して日本語教育を通し、広く国際貢献への橋渡しを行う。

また、留学生との交流を通し、国際的に活躍できる技術者となるための感性を磨かせる。

2 学校関係者評価委員会

日時 令和4年2月24日 15:30～

会場 本校日本語科教室

(1) 教育理念・目標

3. 4

学校関係者評価委員会委員御意見	・ 冊子“COLLEGE GUIDE”の3ページ目に“■本学の内容”、“■本学の特色”、“■建学の精神”があります。ここで理念・目標を簡潔明瞭に提示されては如何でしょうか。 ・ 「営業のできる技術者」は冊子やHPの重要な箇所に出てきます。これは少々難しいフレーズです。大人は何となく分かりますが、高校生には説明が要るのではないのでしょうか。 ・ 理念・目的等は特に問題ありませんが、教育の可視化や改善効果を図るために「3つのポリシー」なども検討されてはどうでしょうか ・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想が分からない ・ 生産人口減少を踏まえ、より重要となる人財育成のアウトプット。 ・ 学校の未来を描いたビジョン策定（誰もが共感するような） ・ 特に県内経済の先読みした攻めの活動 ・ リニューアルされたHPについては、内容は分かり易く、画面は鮮明で、さらに良くなったと思います。現役の学生と卒業生から高校生へのメッセージには説得力があります。 ・ COLLEGE GUIDEによれば、貴校が手厚く就職活動をしていることが分かりまコロナ禍の時代をチャンスと捉え逆境の乗り越え新しい未来を切り開くためにはトップマネジメントが重要と思います。 ・ 理念と目標は素晴らしく、コロナ禍での達成は厳しいところもあると思いますが、全てに関係する「熊工専リニューアル計画」の実践、完結に期待します。 ・ 厳しい環境こそ変革のチャンス
-----------------	---

回答	●令和5年仕事始め時、江藤理事長から訓示、①教育理念に基づく教育活動の推進、②学校運営の基本姿勢、③本校の将来展望について全教職員に対し今後の本校教育の在り方について述べられた。また、全教職員に対し理事長の訓示の要旨概要を配付した。 ●「熊工専リニューアル計画」について、唯一未実施であった「A I 講座」「ドローン技術講座」を令和4年10月から随時、教育課程上に位置付け授業展開を開始。この教育内容については県内専門学校に先駆けての実践である。また、県内高校や開新学園の理事等にも関心を頂き、今後の教育内容の真価が問われると考える。
----	---

(2) 学校運営

3. 4

学校関係者評価委員会委員御意見	・ウエオカについては確認できません。 ・資料が不足しており評価が難しいようです PDCAの適切な運用を確認する仕組みが課題と思われます ・運営方針、事業計画、計画実行が分からない。 ・各種規程等は HP に掲載していただきたい(規程名や体制名等の一覧だけでも可) ・内部監査的な仕組みや組織を少し整備されてはいかがでしょうか ・周年記念プロジェクト等、マスメディアを活用してアウトプットする。 ・コロナ禍における教育活動は制限を受け、苦勞されたことと推察します。その中で工夫したことは HP などでも知らせ、アピールして欲しい。 ・この評価分野については、情報が少ないと感じました。 ・財政基盤の弱い中よく運営されていると思います。 ・上記の考え方で認知度を高め、事業計画に大きく反映させる。
回答	●令和2年度からの新型コロナの影響が教育の様々な分野に及び各種の行事等が縮小されたり実施が出来なかつ。今後、理事長の訓示をベースに学校の振興策を考える必要がある。 ●一昨年度から広報活動に力点を置き、理事会で約250万円を超える財政支援を了承して頂き、新聞・テレビ・U t u b e ・雑誌等、幅広く広報を行い、学生募集に結びつけた。このような学校運営の視覚化を通して本校のPRを推進していく必要がある。 ●令和4年度から校内に業務改善を図る組織として「ワーキンググループ」を発足し、学生募集・環境整備・業務改善等について検証し管理運営委員会を通じて全教職員へ周知を図り、PDCAサイクルを通して実践することとした。 ●令和5年度、本校は創立40周年を向かえ自動車整備工学科を中心に同窓会を予定。また、開新高等学校は令和6年度創立120周年を迎えることから、本校の式典は開新高等学校に併せて実施する予定。

(3) 教育活動

3. 5

学校関係者評価委員会委員御意見	・学校にとって“学生の満足度”を知ることは重要です。卒業前に、「通学は楽しかったか」、「授業は理解できたか」、「生きていく術が得られたと感じるか」などを訊ねてみては如何でしょう。 ・専門教育としてのカリキュラムは充実していますが、教育活動の評価結果についてはデータがなく課題を抽出することが厳しいようです
-----------------	---

	・時代を先読みしてニーズに追従した、職員の能力開発 特に SDG s、カーボンニュートラルの側面は重要であり先送りできない問題 ・「ドローン概論」や「ビジネス概論」を開講することによって、学生にドローンや AI などの先端技術に触れさせています。学生諸君がその努力に共感してくれることを願います。
回答	●学生に対して毎年度、授業等について授業評価を行い、このことを通して授業等について学生の満足度を測っている。 ●本年度から「A I 講座」の授業展開に基づき、A I に関する職員研修を令和 4 年 8 月、令和 5 年 1 月の 2 度開催し、教職員の A I についての基本認識を図ることが出来た。このような職員研修を通して教育のレベルアップを図ると共に、職員の意識啓発に結び付けたい。 ●「ドローン概論」「A I 講座」については、新年度から教育内容の深化を図り、より多くの学生に先端技術に対する意識高揚を図りたい。

(4) 学修成果

3. 6

学校関係者評価委員会委員御意見	・目標とされる資格の取得率などデータ不足で評価が図れない部分もあります ・半導体企業やそれに付随する企業へのパイプづくり ・卒業生による学校 PR 活動 ・ボランティアや地域活動等の自主的な取組を数値化して指標の1つにされてはどうでしょうか ・半導体企業やそれに付随する企業などが必要とする人材の育成 ・卒業生と学校の関係づくり ・HP に卒業生からのメッセージがあり、説得力ある言葉と表情を感じました。明るく元気のある卒業生を発掘して熊本工専をアピールしてもらうのは受験生・在学生にとって大いに刺激になり、学修成果につながります。学校運営の観点からも、良策だと思います。 ・就職率も良く素晴らしい。資格取得については更なる上を目指すように指導をお願いします。 ・卒業生と学校の距離感を感じる。
回答	●T SMC の県内進出により、半導体に関する教育内容について検討したが、現行の教育課程では対応は困難と考えている。 ●上記 (2) 学校運営で回答したように新年度、自動車整備工学科を中心に同窓会を企画している。卒業生との距離感を縮める企画としたい。 ●令和 4 年 9 月、3 年振りに県内自動車販売店との交流会を実施。参加者を本校卒業の整備士に限定し、令和 5 年度に実施予定の同窓会の起爆剤とした。

(5) 学生支援

3. 5

学校関係者評価委	・これまで、「同窓会を作っては如何か」と推奨してきましたが、同窓会活動が今の世の
----------	--

員会委員御意見	中の風潮に合わないように感じ始めました。「同窓会の組織化」より「優秀な卒業生の一本釣り」の方が実現し易く、効果的でしょう。優秀な卒業生を見つけ出し、評価し、現役の学生との接触を図るのは難しいことはありません。 ・コロナ禍で学生の経済的な困窮問題は継続すると思われます 柔軟な支援体制が望まれます ・留学生に対する支援も良くされており、支援内容等のPRにより、学生の募集に生かして欲しい。 ・入社して基本的なことは教育されるが、コミュニケーションが苦手な人や面やメンタル的に 弱い人が離脱している。少しでも入社後につながる教育をお願いしたい。 ・学校全体として就職活動に力を入れていることが分かります。 ・各種資格取得状況を知りたい
回答	●留学生に対する本校の経済的支援として、数次に渡り米の贈呈などを実施した。また、県内企業からも留学生に対して米、食料品などの提供を頂き感謝している。 ●各種資格取得については、自動車整備工学科と電気システム科が中心に国家資格取得に取組、学生の取り組む真摯な姿勢もあり、成果を挙げている。 ●在籍学生や本校卒業生で頑張っている者を本校パンフレットやホームページ等でPRし、教育の視覚化を図っている。

(6) 教育環境

3. 4

学校関係者評価委員会委員御意見	・コロナ禍が3年にも及ぶと、「コロナのために実施できなかった」という言い訳は通らなくなります。多くの教育機関が苦労されているようです。熊本工専もやれた事、やれなかった事を明記しては如何でしょう。 ・防災にコロナ禍対応は含まれるのでしょうか。 ・イウについてはHPで確認できませんでした。 ・時代のニーズに合った新しい設備や施設の充実化が望まれますが現在は厳しいですね ・施設や設備が古く感じる。イメージアップをお願いしたい。 ・財政面からして、施設や設備の老朽化を早急に改善していくことは困難と思われるので、安全対策を考慮の上優先順位をお願いします。 ・教育の質の向上のためには、可能な限り継続的な投資が必要と思われます
回答	●令和4年度の特筆すべき実践事項として「AI講座」「ドローン技術講座」の2つの授業展開は、県内専門学校に先駆けて実施し、外部から高い評価を受け、更なる教育内容の深化を図る。 ●創立40周年を機に施設設備のリニューアルが必要。

(7) 学生の受入れ募集

3. 6

学校関係者評価委員会委員御意見	・TSMC 熊本進出から、良くもわるくも、陰に陽に、熊本工専は影響を受けると思います。それに対する貴校の基本姿勢を示すことは貴校に関心を持つ高校生にとって参考になると思います。 ・活動自体は適正ですが、学生数の減少に伴う対策は必至と思われます
-----------------	--

	・電気、自動車、システムなどエンジニア不足は社会問題になっている。 先々、このことに関する求人も見据えた募集を検討する必要があると思う。 ・女子学生や社会人の学び直し（リカレント教育）について窓口を広げてはいかがでしょうか ・広報活動はよくなされているが認識度が思ったように上がっていない。広報のやり方を考える必要があるかもしれない。 ・HP を、高校生を含む複数の若者に見て貰いました。好評でした。 ・募集活動は適正である
回答	●一昨年度から広報に係る予算を計上し新聞・テレビ・U t u b e ・雑誌等を通じて本校のピーアールを幅広く行った。 ●女子学生の募集については、より多くの女子が入学できるよう配慮している。 ●同じ学園で姉妹校の開新高等学校の３年全員に対して、新年度、本校の進学説明会を開催し、本校の特色や姉妹校としての特色について説明し、本校への興味関心を高める取組を行う。 ●新たな教育「A I 講座」「ドローン技術講座」に係る説明用のリーフレットを作成し、県内全ての高等学校へ配付し、高校の進路担当者へ説明すると共に掲示の依頼をした。 ●本年度、本校の学校概要に関する動画を作成し、ホームページに掲載し多くの方に視聴して頂くようにした。

（８）財務

３．３

学校関係者評価委員会委員御意見	・学生数による影響が大きいと想定されるため、一定数の受験者数を確保することが重要と考えられます ・財政を安定させるのは学生募集が大きく影響してくるが、厳しい環境下経費の削減等よくなされており、よく運営されていると思う。 ・決算書において、翌年度繰越支払資金の大幅な増額理由が不明。備考に記載が必要。 ・入学者減少により厳しい。
回答	●学生募集が喫緊の課題で有り、広報活動を中心に本科への留学生の確保に向けた取り組みを推進している。 特に、留学生の在籍者に占める割合が半数を超え、その確保については、他県の日本語科を有する専門学校を定期的に訪問し、募集活動を推進し、成果が現れている。 また、令和４年度の日本語科の在籍者数が５３名と多くの留学生が入学し財政的にも良い結果を生んだ。本校日本語科を卒業後、約６割の留学生が本科へ進学することから、在籍者が増えたことは本科の入学者の増に結びつく。

（９）法令等の遵守

３．６

学校関係者評価委員会委員御意見	・特に問題はありますが、ホームページの情報公開資料が一部整備されていないようです ・個人情報漏洩やサイバーセキュリティに関することで社会問題的にも重要。 学校自体のセキュリティ確認と悪性への教育も必要と思います。 ・HP において確認できました。
-----------------	---

	・自己評価点数に()で前回評価数値を掲載することが望ましい。
回答	●法令遵守については、適宜、学生及び職員に対して副学長から訓示などを行い、高い意識とモラル高揚について示していく。

(10) 社会貢献・地域貢献

2. 8

学校関係者評価委員会委員御意見	・コロナ禍のために実施できなかったことは理解されると思います。他方、組織自らのために、「コロナが終息したら、〇〇と××を実施する」という意思是すべきでしょう。 ・社会貢献実績が確認できませんでした。 ・コロナ禍で直接的な関わりはほとんど見られなかったようです ・社会貢献・地域貢献をどれだけできるか。 - また、そのことを学生の育成にどう活かせるか。 ・直接的な活動はまだ難しいと思われませんが 知識や技術力を元に地元地域への情報発信は出来るかと思います ・コロナ禍での校外活動はかなり制限されており、地域との交流も難しい中、学校周りの紫陽花の鑑賞を地域に勧めるなどよくなされていた。 ・ビジネスと社会貢献・地域貢献は今や切り離せない様になっていると思う。 地域とつながることは学校の将来にもつながる ・活動状況が見えない。
回答	●地域貢献として、学校周辺清掃活動を新年度に実施する。 ●昨年度から学校南側に植栽してある紫陽花（約120本）を地域の皆様に鑑賞して頂く機会を設け、令和4年度は参加が約80名にのぼり、大きな反響があった。このことについては、TKUの取材があると共に、本校ホームページのトピックスに掲載した。この会には留学生も出席し地域貢献の一環として新年度以降も継続していきたい。

(11) 国際交流

3. 4

学校関係者評価委員会委員御意見	・国際交流はコロナ禍の影響を直接受けている分野であると推察します。機会あるごとに、貴校の基本姿勢を示すことを願っています。 ・留学生の卒業後の進路状況が見えにくいです ・留学生の卒業後の活躍が分からない。 ・ICTを利用したリモート交流などは比較的实施しやすいかと思われます ・留学生の募集は全ての運営に影響してくるので、十分な受け入れ体制をとり募集をお願いします。 ・留学生受入れは適正である。
回答	●留学生の就職状況は、国内企業へ100パーセント就職しており、HP上に掲載している。この就職状況が良いことが在校生から同胞に伝わり、本校への入学を希望する外国人がいる。